

私たちは、命のつながりに思いを馳せる暮らしを提案し、心豊かな生き方のお手伝いをします。

創業 明治 44 年

命のつながりを想う



お城の店が目印です。

# あどつあま

“あどつあま”とは…

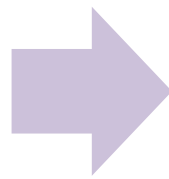
仏様をすず方言。米沢の方では住職様、僧侶をすず方言です。  
宗教の知識を通してお役にたてれば嬉しいです。



長門屋

発行 有限会社 長門屋  
編集：未来の種まき委員会  
〒990-0042  
山形市七日町 1-4-12  
TEL 023-622-2204  
FAX 023-622-2203  
http://oshironomise.com  
2017 晩秋号 No.21

## ホームページが新しくなりました。



長門屋のホームページが新しくなりました。社内の未来の種まき委員会のメンバーと、外部の若いデザイナーさんとが、打ち合わせを重ね、約一年がかりの時を経て、生まれたホームページです。旧ホームページでは、似顔絵だったスナップ紹介でしたが、今回は、一人一人、プロのカメラマンに撮ってもらった写真を載せて、ご挨拶させていただいています。

イベントや講座のご案内、新商品の紹介、お客様の声など、ますます充実させて発信していきます。ぜひご覧くださいね。どうぞよろしくお願い致します。

HPの納入事例より。  
山形市 T 様

お仏壇を納品しました！奥様のご実家のお仏壇を旦那様のお宅に納めました。

奥様にとってご両親の宿るお仏壇は必要であるとの思いでお店にいらっしゃいました。明るい色合いのお仏壇がお部屋の雰囲気にとってもよく合っていたと思います。お互いを思い合う素敵なご夫婦に出会えたことに感謝。（後藤）



お寺で遊ぼう!体験しよう!

浄土宗青年部会主催

# てらこやフェスタに参加出店しました



雅楽演奏



「釈迦涅槃図」の  
絵解き



珠数回し体験

去る十月、山形市十日町の実相寺にて、開催された「てらこやフェスタ」。お寺を、もっと人が集い、仏教を学ぶ場所にしたいと、浄土宗青年部会が、年一回、行っているものです。

今回の注目企画は、豪商 長谷川家が寄進したという県内最大級の「釈迦涅槃図」の特別公開。「絵解き」の時間には、お釈迦様の一生がわかりやすく、ユーモアたっぷり解説され、大勢の人が聞き入っていました。

この他にも、「珠数回し体験」、「写仏でお守りづくり」、「お坊さんの着物を着てみよう!」、「納棺体験」など、お寺ならではの楽しいワークショップが盛り沢山。菩提寺や観光寺以外に地域のお寺を訪ねる機会ってなかなかないですね。こんなふうに誰もが楽しめる形でお寺が開かれることで、新たな仏縁もつながるのではと思いました。(笹林)

長閑屋では、物品販売と合わせて「匂袋づくり」のワークショップをさせていただきます。



屋外でのワークショップは初めての経験でしたが、親子連れの参加者も多く、出張したこと、小学生の子どもさんにも、香りには色々種類があり、ブレンドすると香りが変わる楽しさを知ってもらえたと思います。香りの奥深さを知ってもらえる匂袋づくりは、教えるほうも、とても楽しかったです。(小瀧)

## 「華籠の美しさに見とれてしまいました」の巻



華籠に散華(紙製の花びら)を並べたところ。



けこ **華籠**とは、散華供養(さんげくよう)の花びらを盛る器のことです。

この度、ご縁があつてあるお寺様から頼まれて、全部で十一枚の華籠を納めさせていただきました。

あまりなじみのない方が多いかもしれませんが、「仏様や菩薩が現れるとき空から花が降る」という話があり、これに由来して法要の時、蓮の花をかたどった紙の花びらが散じられます。これを散華供養といいます。これには、花の香によって悪い鬼神を退却させ、場を清める意味もあるのです。またの名を「けろつ」「はなご」とも。

ようやく仕上がって、手元に届いた華籠は、それは美しく、スタッフ一同見とれてしまいました。職人さんは、紐の房づくりに、ひと苦労されたようです。

お寺の持物となつて、永い間大切に使用われていくに違いありません。(笹林)

